

【2020年 レポート掲載情報】

2020.01.08

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・自動車ローンと故障保証を両輪として収益成長続ける独立系企業
- ・同業他社に比べ自由度の高いビジネス展開が可能であることが強み
- ・今後は整備工場のネットワーク化や東南アジアでの展開などが有望

2020.03.03

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・クレジット事業の高成長が続き、3Q 末の債権残高は 3,000 億円超に
- ・20.3 期税引前利益は強含み、21.3 期は一過性利益の一巡で減益に
- ・整備工場のネットワーク化で「オートモビリティ企業」へと進化

2020.06.02

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・タイの関連会社に関する減損処理で 20.3 期税引前利益は下振れ
- ・コロナ禍でクレジット取扱高は停滞しているが、顧客訪問は再開
- ・当研究所の営業収益予想は小幅下方修正、負ののれんで増益予想

2020.07.03

TIW 企業調査レポート

〈ポイント〉

- ・投資評価は「2+」を維持
- ・20/3 期はクレジット、故障保証共に伸長、2 桁増益
- ・21/3 期は収益の伸びが鈍化も、特殊要因もあり TIW は増益を予想

2020.07.17

いちよし経済研究所 「不況に強い！ストック型ビジネス」

〈ポイント〉

- ・着目するストック型ビジネス企業 35 銘柄として当社を紹介
- ・今後、フロー型ビジネスからストック型ビジネスへ移行していくのは必定の流れ
- ・ストック型ビジネスのメリットの 1 つは、好不況などの外的要因に左右されにくいこと

2020.08.18

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・ 今 1Q 実績は想定範囲内で推移、いちよし経済研究所による利益予想に変更ない
- ・ ストック型ビジネスを展開、会社側の新予想は保守的と考えられる
- ・ 独立系専門の強みや新規事業への展開力など潜在成長力は十分ある

2020.08.19

極東証券 アナリスト速報

〈ポイント〉

- ・ コロナ禍の中、増収増益予想
- ・ 既存事業を保守的に見込みながらも、先行投資は慎重な判断のもと継続して実施する
- ・ 投資判断はやや強気とする

2020.08.20

水戸証券

〈ポイント〉

- ・ クレジット取扱高は新型コロナウイルス感染症拡大による新車・中古車登録台数の低迷、外出自粛による営業抑制が影響
- ・ 無理なシェア拡大は行わない模様
- ・ 今後の外部環境を確認したい

2020.08.24

TIW 企業調査レポート

〈ポイント〉

- ・ 業績は足元、見通しとも堅調、投資評価は「2+」を維持
- ・ 取扱高は前年割れも、1Q は 2 桁増収、実質 2 桁増益
- ・ 取扱高増加基調は一旦鈍化も 21/3 期は 2 桁増収増益を計画

2020.09.04

野村証券「中小型金融 取材報告：信販・家賃債務保証 5 社」

〈ポイント〉

- ・ 延滞・貸倒に対するコロナ影響は顕在化せず、今後を注視の見方は変わらない
- ・ 1Q 決算は前年同期の会計変更に係る収益計上等を除けば、本業では増益
- ・ クレジット債権残高の拡大、新規連結化した子会社等が貢献し、21.3 期通期会社計画は前期比税前増益を見込む

2020.11.17

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・ いちよし経済研究所による業績予想を上方修正し、フェアバリューを引き上げる
- ・ 一過性損益影響を除いた今上期の税引前利益は前年同期比 29.3%増
- ・ コロナ禍でも成長を維持し、ストック型ビジネスとして収益も安定

2020.11.30

TIW 企業調査レポート

〈ポイント〉

- ・ 投資評価は「2+」(Outperform)を維持
- ・ 上期はコロナ禍で取扱高が減少もストックビジネスの強みにより増益
- ・ 上期は2桁増収、実質2桁増益、通期計画は上振れを予想